認定看護管理者カリキュラム基準【サードレベル】

2018年3月9日改正

【教育目的】

多様なヘルスケアニーズをもつ個人、家族、地域住民及び社会に対して、質の高い組織的看護サービスを提供するために必要な知識・技術・態度を習得する。

【到達目標】

- 1. 保健医療福祉の政策動向を理解し、それらが看護管理に与える影響を考えることができる。
- 2. 社会が求めるヘルスケアサービスを提供するために、看護現場の現状を分析し、データ化して提示することができる。
- 3. 経営管理の視点に立ったマネジメントが展開できる。

教科目	単元	教育内容	時間
ヘルスケアシステム論Ⅲ	社会保障制度・政策の動向	・社会保障の将来ビジョン ・グローバルな視点から見た保健医療福祉 WHOの活動、国連 SDGs 等	30
	看護制度・政策の動向	・看護制度の変遷と政策 ・看護政策に関する審議会・検討会 ・制度変化に伴う看護管理への影響と対応 ・看護戦略とパワーの活用 ・職能団体による政策への影響力	
	ヘルスケアサービスの創造	 ・ヘルスケアサービスのマーケティング ・社会的企業(ソーシャルエンタープライズ) ・NGO、NPOのヘルスケアサービス ・地域連携を基盤としたヘルスケアサービス ・在宅におけるヘルスケアサービス ・ヘルスケアサービスのシステム構築 ・看護事業の開発と起業 ・テクノロジーの活用 	
組織管理論Ⅲ	組織デザインと組織運営	 ・組織のデザイン ・組織間ネットワークのデザイン ・地域連携ネットワークのデザイン ・ダイバーシティ ・組織運営に必要な能力 ・経営者に求められる役割と必要な能力 ・組織戦略とパワーの活用 ・経営者としての成長と熟練 	30
	組織における倫理	・組織における倫理的課題・倫理的課題に対する組織的対応	
人材管理Ⅲ	社会システムと労務管理	・賃金制度 ・人事考課 ・能力評価のためのシステムの構築 ・労働関係法規の最新の動向 ・建設的な労使関係の構築 ・人材フローのマネジメント ・ハラスメントの組織的対応	15
	看護管理者の育成	・看護管理者の能力開発、活用	

認定看護管理者カリキュラム基準【サードレベル】

教科目	単元	教育内容	時間
資源管理Ⅲ	経営戦略	・医療経営の特徴と課題 ・医療施設、介護福祉施設、訪問看護ステー ション等の経営の特徴と課題 ・戦略策定	30
	財務管理	・財務会計・管理会計・資金管理	
	組織的情報管理	・関連法規の遵守 ・地域における情報共有・活用	
質管理Ⅲ	経営と質管理	・ガバナンスとアカウンタビリティ・医療・看護の質とデータ活用・第三者評価	30
	組織の安全管理	・安全文化の醸成・医療事故防止のための組織的対策・危機管理	
統合演習Ⅲ	演習	・学習内容を踏まえ、受講者自身が演習内容を企画し実施する。 例1:自組織について分析し、組織の改善計画を立案する。または、トップとして組織を分析し改善計画を立案する。例2:保健医療福祉組織や看護の現状について、保健医療福祉に関する統計データを分析し、保健医療福祉サービス提供体制の改革ビジョンを策定する。例3:保健医療福祉に関する政策提言を行う。	45
	実習	・経営の実際を学ぶための実習を受講者自身 が企画し実施する。 シャドウイング等	

ヘルスケアシステム論Ⅲ 30 時間 組織管理論Ⅲ 30 時間 人材管理Ⅲ 15 時間 資源管理Ⅲ 30 時間 質管理Ⅲ 30 時間 統合演習Ⅲ 45 時間 総時間 180 時間

○演習時間について

・演習形態で行う授業時間数は、「統合演習Ⅲ」の 45 時間を含め、総時間の 1/3 に相当する 60 時間を上限の目 安とする。